



イスカ - 年によって大移動

イスカ *Loxia curvirostra* はアトリ科のやや大型な野鳥で、日本では北海道から本州中北部で繁殖し、他の地域では冬鳥ですが、取県・島根県では繁殖記録があります(日本鳥学会, 2012)。

嘴が先で曲り、左右に食い違っているのが特徴であり、この嘴で松の実などを餌とします。ちなみに嘴があまりに特殊化しているため、ヒナの時から一生を通じ種子食だそうです。

さて、マツやスギの種子は、年・地域による豊凶が大きく、イスカは他の野鳥のように同じ地域で安定して繁殖し続けることが困難なため、餌を求めて大きく移動することがあります。

例えば、ヨーロッパを含むユーラシア西部では、南のマツ林にすむグループと、北のトウヒを餌にするグループに大きく分かれますが、このトウヒを種子にするグループが大規模・不規則な漂行を繰り返すらしく、1901-1963年の間に、16回の大規模なイスカの移動があったそうです(中村, 1997)。

日本に渡来するユーラシア大陸東部におけるマツ・トウヒの分布やイスカの採餌状況に関する詳しい情報は見たことがないのですが、不定期に群れが渡来することをふまえると、ヨーロッパと同様な状況かもしれません。

2014年2月上旬、まんのう町大川山でイスカの群(30~50?)が観察・撮影されています。

今年の渡来は餌不足なのか、例年にない豪雪のためなののでしょうか。いつまで滞在するかも含めて、楽しみなところですよ。



▲イスカ(♂) 2014.2.1 大川山 PHOTO©古市幸士

香川県のイスカ観察史 - 繁殖にも要注意!

香川県では、1977年3月3日に大川山での記録(香川野鳥の会, 1977)が、確認できる最も古い記録です。この記録から10年以上観察情報がなかったため、「イスカは香川県には渡来せず、一度だけ迷行してきた」というイメージが定着しました。1991年3月、再び大川山で観察・撮影(高知新聞社, 1995)されていますが、これも単発の迷行と受け取られ、依然としてイスカは幻の野鳥と思われていました。

しかし1998年、大滝山でも30羽の群れが観察されるなど(岩月, 1998)、多数の群れが渡来し、多く

の方がイスカを観察・撮影します。これ以降、香川県でも、大川山や大滝山など 1000m 程度の山頂で、年によっては渡来する野鳥という認識が共通化しました。

また 2002 年 1 月には、内陸部に位置する標高約 600m の大麻山山頂で、10 羽以上のイスカの群れが観察されます(堀金, 2002)。この群れは 4 月まで滞在し、しかも発見当初から幼鳥が混じっていたことから、香川県で繁殖したのではないかという意見もあります(筒井, 2002)。また、2003 年 7 月には竜王山で幼鳥 2 羽を観察したという記録もあります(水野, 2003)。

イスカは餌が豊富であれば時期に関係なく繁殖し、また繁殖場所も変わるそうです(中村, 1997)。さらに、中部地方の山地では、針葉樹の球果のない 5・6 月を除いて、一年中繁殖しているそうです(渡辺, 2004)。

香川県でも上記のとおり、繁殖の可能性が高い記録や、夏季の観察記録があり、今後も繁殖する可能性は十分あると考えられます。夏季にイスカらしい野鳥を見たら、疑わずに観察・記録しましょう。

ナキイスカ - 香川県初!

ナキイスカ *Loxia leucoptera* は、日本では繁殖しておらず、イスカに混じって稀な冬鳥として渡来します(日本鳥学会, 2012)。

イスカに似ていますがやや小さく、翼に 2 本の白帯があり、また三列風切の先端に白帯があるのが特徴です。ただしイスカにも翼や三列風切の先端に細い白帯が出る個体もいることから、識別には注意が必要です。

2014 年 2 月 1 日、古市さんらが観察した群れの中に、このナキイスカがいました。翼に大きな白帯があること(角度のため 1 本しか見えませんが、観察では 2 本確認されています)、三列風切の先端(外弁・内弁とも)が白いことから、ナキイスカで間違いのない(イスカの白斑があるタイプではない)でしょう。

香川県では、今回の渡来が初記録です。



▲ナキイスカ(♀) 2014.2.1 大川山 PHOTO©古市幸士

堀金きよ子, 2002. かいづり(表紙・イスカ), かいづり(218)2002 年 3 月号、日本野鳥の会香川県支部

岩月順二, 1998. 最近何か出てますか?(イスカほか), BIRDER12(5)1998 年 5 月号、文一総合出版社

香川野鳥の会, 1977.11. 香川県鳥類目録 A list of Aves in Kagawa 1977.11.20

高知新聞社, 1995. シリーズ・四国の自然博物館 四国の野鳥, 高知新聞社

水野寛美, 2003. 鳥便り(イスカ), かいづり(237)2003 年 10 月号、日本野鳥の会香川県支部

中村浩志, 1997. イスカ. 日本動物大百科4 鳥類Ⅱ. 平凡社

日本鳥学会, 2012. 日本鳥類目録改訂第7版. 日本鳥学会

筒井義博, 2002. 野鳥カメラマンが見た「香川の珍鳥ラッシュ」②(イスカ、ムネアカタヒバリ、コホオアカ), かいづり(222)2002 年 7 月号、日本野鳥の会香川県支部

渡辺修治ら, 2004. 考える識別・感じる識別 第 9 回 赤い鳥, BIRDER18(1)2004 年 1 月号、文一総合出版社